

中学生模擬議会

8月7日、広聴事業の一環として、次世代を担う中学生から、町政に対する意見や提言を聴き、町政に反映させるとともに、町政への興味と理解を深めるため、中学生による模擬議会が開催されました。当日は、町立中学校の3年生の中から推薦された、3名の議長と21名の議員が参加しました。中学生議員からの鋭い質問に対し、町執行部も真剣に答弁するなど、活発な意見交換がされました。その内容の一部を、要約してご紹介します。

野沢 栞 議員(明治中)



学校生活や日常生活の中で、これから担う世代と変わりますが、町の将来を見据え、どのような人材が必要だと考え、行っている制度等はありませんか。

教育長 これからは、確かな学力や豊かな人間性、健康、体力のバランスがとれ、さまざまな考えの人とともに生きていく力を身につけることが求められています。人工知能の発達や国際化が進む中、超スマート社会に対応するため、ICT機器の整備やプログラミング教育の充実、国際化に対応する外国語教育の充実を図っていきたく考えております。

再質問 A-LTの先生を増やしてくださいなどありませんか。

教育長 A-LTの先生を昨年から7人に増やし、多くの時間をA-LTの先生などと、授業ができるように進めているところですが、また、公民館での英

検受験講座など、学校や地域で英語に親しむ環境づくりを広めていきたいと考えております。

藤田 大瑠 議員(本郷中)



高齢者虐待のニュースを見ますが、町ではどのような情報を収集

し、対応しているのでしょうか。また、子どもの人権を守るためにどのような取り組みをしているのでしょうか。

町長 高齢者の虐待は身体的虐待や心理的虐待、性的虐待や経済的虐待などに分類され、通報を受けた段階で、どのような状況であるかの情報を関係機関などから収集し、すぐに会議を開き、虐待を防止させるための施策をとっていただくこととなります。子どもの虐待には、身体的虐待や性的虐待、心理的虐待やネグレクトに分類され、学校や病院から町に相談があると、すぐに関係する職員などが集り、相談や面接をして、場合によっては、児童相談所などと連携しながら、一時保護や警

察に通報するなどの対応をしております。

津浦 利佳 議員(明治中)



町の介護施設は、介護士が少なく、人手不足だと思えます。ロボットを導入し、介護

士の負担が少なくなれば、高齢者も安心できるのではないのでしょうか。

町長 介護士の不足は、全国的な問題でもあり、その対策として、外国人労働者を介護士として雇用している施設もあります。介護ロボットは、実際に介護士が体に装着して介助をする機器とか、お風呂やトイレに入るときにサポートする機械などが利用されており、町内の施設では、ロボットと一緒に体操をするなどしている施設もあります。今後は、介護士が介護しやすいような体制を町でも考えていきたいと思っております。

議長を終えて 古賀 柚香 議長(本郷中)



今回のように年齢に関係なく、町政に意見を述べることもできるのは、貴重な機会だと思います。

また、議会を通して、私たち中学生もこの町について、理解を深めることができました。質問者も回答する方々も、緊張していましたが、どちらも真剣に議論を交わしていました。その議論の中で、疑問に思う点やこんな提案はどうだろうかと思う点がありました。また、いつか機会があれば、このような議会に今回は議長として参加しましたが、次回は質問者として参加したいです。

このように、中学生が発言できる機会をつくってくださった町に感謝したいと思いません。

「インフルエンザ予防」インフルエンザにかかってしまったら、なるべく早めに医療機関を受診しましょう。

田崎 優依 議員(上三川中)



林が切り開かれ、自然が以前よりも減った町に対し、どのように考えていますか。

町長 豊かな自然に囲まれ、田園環境と良質な居住環境が調和した、快適で暮らしやすい町を、次世代につなげていかなければならないと考えております。良好なまちづくりができるよう、緑化の促進や平地林の保全活動をしていきたいと考えております。

再質問 年間でどのぐらい森林が伐採されているのでしょうか。

町長 平成30年度の森林の伐採届は27件、3.14ヘクタールありました。

村野 百香 議員(上三川中)



空き家バンクの成果はどのくらいあり、老朽化が著しい空き家への対応は、どのように行っているのでしょうか。また、空き家の調査は行われているのでしょうか。

町長 広報紙やホームページへの掲載、空き家の持ち主などへ登録の案内を行っておりますが、現在のところ登録している方はおりません。老朽化の

ひどい空き家については、定期的な訪問によるお願いや通知文の送付などをしており、今後も、空き家等の発生の予防や、安全・安心な生活環境の確保をしていきたいと考えております。

平成28年に各自治会のご協力をいただき、調査を実施したところ、176軒の空き家があることがわかっております。

下村 和弥 議員(明治中)



地震や洪水などで私たちの家がなくなくなった場合、町はどのような対応をしてくれるのでしょうか。

町長 町では、防災マップを各家庭にお配りさせていただきましたので、洪水になるとどのようになるのか、確認できます。災害で家がなくなくなった場合、町は国、県と連携して、すぐに移り住んでいただくよう進めてまいります。

再質問

移り住むということですが、1つの家に2つの家庭が一緒に移り住むということはあるのでしょうか。

町長 2つの家庭が同じ家に住むことのないようにしたいと思っております。

大山 莉夢 議員(明治中)



先日、ゆうきが丘で事故が起きたので、事故防止のために、ミラーを設置する予定はありますか。

町長 カーブミラーは、自治会からの要望などにより、現地の状況を調査した上で、慎重に判断して設置しております。交通事故発生後、警察、町、自治会が立ち会い、現場診断を実施しましたので、その結果や自治会からの要望により、検討していきたいと考えております。

再質問

ゆうきが丘内の危険な場所を把握していますか。

地域生活課長 事故後の現場確認や地域からの要望等で、確認しております。ゆうきが丘の自治会からは、カーブミラー設置の要望があり、現場確認の上、順次設置の方向で進めたいと考えております。

青柳 海斗 議員(上三川中)



住宅から垣根が歩道へ飛び出している、ツタが電線に絡まっていたりするとき、住宅の調査や切るように呼びかけるなどの対策などは、どのようにしていますか。

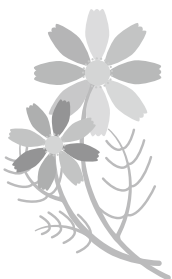
町長 ツタが所有地から伸びている場合は、所有している方に電話や文書で、改善していただくようお願いをしております。電柱に絡まったり、信号等が見えなくなってしまうたり、通行する人が危ないという場合は、町も立ち会い、所有している方によく説明して、解消してもらうような取り組みをしているところです。

林 優樹 議員(上三川中)



自転車や徒歩で通学していますが、通学中に危険だと感じることを相談したくてもどこへ相談すればいいかわからない。交通安全について積極的に聞き入れる取り組みはあるのでしょうか。

町長 町では、学校の先生や町の教育委員会、地域の人などと通学路の点検を行っていますので、先生に言っていたければ、町に伝えられます。また、お父さんやお母さんを通して、自治会長さんに伝えていただければ、自治会長さんより町のほうに伝えていただけたらと思います。



再質問 先生に伝えてほしいということ、私たちがわかりましたが、ほかの生徒に伝えるような取り組みをする予定はありますか。

教育長 皆さんの声が聞けるような環境を、各学校でつくっていただけるように伝えていきたいと思っています。



野口 恭之介 議員(明治中)

町ではさまざまにイベントを行うことにより、どのような利点があるのでしょうか。また、しらかぎ駅伝のコースを、中学校区ごとなど毎年違うコースにすることはできないでしょうか。

町長 町では、イベントの開催により、地域行事への参加や協力による世代間交流をすることで、若い方の健全育成や地域づくり、人づくりを行い、地域のきずなが築かれ、町のよさをPRするきっかけにもなっていると考えております。

駅伝競走大会は、スタートやゴールなどの場所に、駐車場などを確保する必要があります。仮に町を、4つのブロックに分けた場合、それぞれのブロックで駐車場や中継点の場所を確保しなくてはなりません。安全面、運営面を考えると、どうしても限られ

てしまう状況ということを、ご理解いただきたいと思います。

議長を終えて
石崎 颯 議長(明治中)



僕は議長を務めさせてもらうと分かったときに、僕が本当に議長という役割を果たすことができるのか、とても心配でした。

そして迎えた、当日、緊張していましたがお昼休憩の時間の変更や、退出者の報告など、議会の方々などの助けもあり無事に大役を終えることができました。やっぱり、町の重要な場所に入れるのはすごいことだし、議員のみんなの鋭い質問にも、驚きました。

今回、町の重要な会に出席できて、たくさん学びを拜見することができました。特に、議長は3席しかなかったもので、とても貴重な経験になりました。ありがとうございました。

吉田 皓貴 議員(明治中)



ごみのポイ捨てを減らすため、町の公園やお祭りなどに、ごみ箱を設置するということを考えていますか。

町長 町では昨年、環境の美化に関する条例を制定し、その中で、公共施設等や他人の所有する場所などに、ごみを捨ててはならないと定めていることから、公園などの利用者や祭りなどの来場者、出店者には、ごみの持ち帰りにご協力をいただいております。また、ごみ箱を設置することで、不法投棄の増加や不審物を入れられる可能性などが考えられるため、ごみ箱を設置しておりません。ごみをポイ捨てされないような町にするため、他市町などの取り組みも参考に、よく考えてみたいと思っております。

美濃和 巧真 議員(上三川中)



夕方から夜にかけて、こやしのようなおいがするのですが、発生している場所や原因についてご存じですか。また、何か解決案はありますか。

町長 役場の周辺でも感じると思いますが、畜産に関連するのではないかと想定しておりますが、役場の周辺にその

ような施設がないことから、場所と原因は特定できておりません。町では、牛や豚の排泄物の臭いを低減させるため、消臭効果や整腸効果のあるものを餌に混ぜてもらう「畜産臭気等対策事業」を行い、畜産農家の方たちに協力をいただいております。このような事業を継続することで、住みやすい町にしていきたいと考えております。

青木 彩花 議員(本郷中)



夜間救急病院として小山市の病院を指定していますが、小山市より近い宇都宮市と協力を結ばないのでしょうか。また、夜間救急を宇都宮市で指定している病院で受診することはできないのでしょうか。

町長 夜間や休日を受け入れる初期救急医療機関は小山市の、夜間休日急患診療所は、これは、県で策定している栃木県保健医療計画で、小山市、下野市、野木町とともに小山医療圏に含められているためです。初期救急医療機関では、医療圏の圏外にお住まいという理由で、診療を拒否するということはしておりませんので、宇都宮市の夜間休日救急診療所で医療行為を受けることができる体制となっております。

再質問 近隣の市町と、協力を結ぶことはできないのでしょうか。

健康福祉課長 小山医療圏の医療機関であれば、問題なく利用できます。また、病院には医師法により、患者が来たら基本的には診療は拒否できないという義務があるので、真岡市や壬生町の病院でも、基本的には拒否されることなく受診できます。



高橋 すみれ 議員(上三川中)

いきいきプラザの出入り口に凹凸ができ、それをよけて通る車があります。危険性があるので、出入り口にパトランプをつけるなどの対策はできないでしょうか。

町長 平成30年度にいきいきプラザ構内から外へ出る自動車のスピードを抑えるため、出口付近に減速帯を設置し、ご質問のような現象が見られることも認識しております。パトランプの設置も視野に入れつつ、どういふ方法が安全・安心につながるか、総合的に検証して対策するように努めてまいります。

再質問 対策をするというのは、具体的にどのようなことでしょうか。

町長 路面の凹凸は、構内でのスピードを抑制するためにつけたものです。迂回するため逆に危険であるとい

うことなので、方針が決まり次第、対策をしていきたいと思っております。



熊谷 桂 議員(明治中)

町全体の子どもの数が減少しているのではないかと考えますが、町の少子化問題に対し、対策する予定はありますか。

町長 少子化へのさまざまな対策に取り組んでおります。妊産婦の医療費の無料化や、不妊治療にかかる費用の一部負担などの、経済的な支援と子育て世代包括支援センター「しらびこ」などの精神的な支援、子どもの医療費の無料化や、保育所や学童クラブの整備、小・中学校へのエアコンの設置などの教育環境の充実にも力を入れております。

再質問 妊婦さんへの精神的な支援とは、どのような内容でしょうか。

子ども家庭課長 今年度から産後ケア事業が始まり、産後間もないお母様たちの精神的なケアとして、お子様の育て方や、離乳食などいろいろな情報を提供するという内容になっております。



議長を終えて
越後部 碧子 議長(上三川中)



議長をやってみて、ムーズに進めるのは、とても難しいことなんだと感じました。私には、原稿が用意されていたので、あまり難しくはありませんでしたが、予定にないことが起こったりすると、自分で考えてまとめなくてはいけません。それをいつもしている議員のみなさんは、本当にすごいと思いました。

今回の経験は、とても貴重な経験でした。この経験を生活の中で、生かせるようにしたいです。

亀山 沙季帆 議員(明治中)



通学路の道幅が狭く、雑草や木をよけようとして、自転車で転んでしまうというケースがあります。町として除草作業などをする予定はありますか。

町長 町が管理している道路で、たくさんの方が利用する道路は、定期的な除草を行っており、その他の道路も、

危険な箇所を発見した場合には除草等を実施しておりますが、非常に多くの道路があり、対応できないところもあります。地域の皆様に除草や清掃をお願いする場合もあり、また、個人の敷地などから垣根や雑草が、道路にはみ出しているところは、町から除草等をお願いしております。

再質問 地域の人にお願ひするとは、奉仕作業とかボランティアみたいな感じなのでしょうか。

町長 道路環境や道路に面した河川環境など、きれいにするための取り組みをお願いしているところです。

日野 菜那 議員(上三川中)



回収されたプラスチックごみを、町ではどのように処理しているのでしょうか。また、プラスチックごみを減らすため、どのようなことを取り組んでいますか。

町長 プラスチックごみは、分別してごみステーションに出されることにより、リサイクルされております。町では、ごみ全体の削減を目標としており、使い終わったプラスチックごみのポイ捨てや不法投棄しないで正しくリサイクルする必要があります。今後は、強化される国のプラスチックごみ対策を、積極的に取り組んでいきたいと考えております。

再質問 どのようにリサイクルされ、ごみの削減目標を達成するため、どのような取り組みをしていますか。

地域生活課長 リサイクルの方法としては、プラスチック製品になっており、例えば、公園などのベンチや杭、花を植えるプランターなどになっております。削減の方法としては、分別収集に取り組み、また、燃えるごみの減量化で、生ごみを乾燥させるような機械への補助により、ごみの減量化に努めております。

和気 麦 議員(本郷中)



防災マップは、
具体的にどのよう
に活用されて
いるのでしょうか。
か。また、子ども110番の家を生か
せるような体制はできているので
しょうか。

町長 防災マップは、災害時などに、適切な避難行動をとるために作成したもので、住んでいる場所や避難場所を確認していただきたいと考えております。

教育長 子ども110番の家は、ご家庭や事業所にご協力をいただき、対応マニュアルにより、ご理解いただいております。

今後も、地域の方たちと一体となり、

安全確保に努めていきたいと考えております。

再質問 町の防犯教室を、どのように考えているのでしょうか。

教育長 学級活動の時間などで、自然災害や不審者、犯罪に巻き込まれないように、自分の身は自分で守るということ、義務教育の9力年という大きな枠組みの中で、育てております。

伊藤 海輝 議員(本郷中)



さまざまな種
目のスポーツ教
室を開催してい
ますが、参加した
ことがありません。新たにスポーツ
教室を開催する予定はありますか。
また、町内外の利用者の参加人数は
どのくらいいるのでしょうか。

教育長 スポーツ教室は、現在、8種
目の競技で開催しておりますが、指
導者の確保が難しいことから、開
催されていらない競技もあります。

現時点で新しい教室の開催予定はあ
りませんが、指導者の確保と参加希
望者がいるようであれば、教室を開
催したいと考えております。

基本的に町内在住の方が対象となつ
ておりますが、定員に達していない
時などは、受け入れており、全体で1
70名ほどの参加者のうち、町外か

らは約7%の参加となっております。

再質問 利用者を増やすため、どのような取り組みを行っていますか。

生涯学習課長 広報紙等での周知や
町の社会体育事業一覧を、各家庭に
配布して周知を図っております。

川嶋 航平 議員(本郷中)



ゆうがお公園
でキャッチボー
ルなどをするこ
とがありますが、
公園の芝は、いつ、どのように整備さ
れ、その日程や計画についてはどの
ようになっているのでしょうか。

町長 町内の公園の管理は、その時
期の気候などを考慮して、芝や植栽
などの管理を行っております。現在、
ゆうがお公園では、芝刈りを年3回、
肥料散布を1回、薬剤除草を2回実
施しております。

再質問 ホームページでは日程など
がわかりませんでした。何か理由
があるのでしょうか。

都市建設課長 芝の繁茂状況を見た
上での芝刈りという形になるため、
具体的な日程は決まっております。

ゆうがお公園は、7月上旬に1回
目を行い、この後は、8月と10月に予
定をしております。

鶴見 笙 議員(本郷中)



最近、全国で高
齢ドライバーによ
る事故が多発して
おりますが、町で
行っている高齢者の免許返納の取り
組みはあるのでしょうか。

町長 高齢者の運転による事故をな
くすため、町では警察と連携して、交
通安全教室の開催や、交通安全街頭
活動を行っているところです。65歳
以上の高齢者を対象に、運転免許証
自主返納奨励事業を実施し、自主返
納した方の申請により、デマンド交
通の回数券、いきいきプラザの施設
利用券、ベリカード加盟店のお買
い物券のどれか1つを、お渡しして
おります。

再質問 対策をすること、どのく
らい事故件数が減りましたか。

地域生活課長 全国的に高齢者の事
故は増えており、町では増やさない
ようにするため、交通事故対策に取
り組んでいるところで。

